

生活支援コーディネーター はやま一色歩き

令和7年9月発行

社会福祉協議会 一色地区のコーディネーターが、一色地区の情報や活動する団体などを分かり易くお知らせしています。

第3町内会

7月19日(土)20日(日)

町内会と一色中央子ども会との共催により、子ども会の保護者による選曲や踊りの指導も得られ賑やかな盆踊りになりました。屋台の売り手を子ども達もお手伝い。2日間でのべ1000人が参加しました。

第1町内会

8月2日(土)・3日(日)

今年の盆踊りは新たな試みがありました。回覧板で「すいか割り」のお手伝いとして一色小や近くの学校のOBOG(学生)を募集したこと。又、太鼓たたき体験、曲目決めルーレットのプログラムを追加したことにより、初日のビンゴ大会とともに二日目も大いに盛り上がりました。





森山神社祭礼 8/30・31



直会風景

町内会接待

神輿くぐり

子ども神輿

今年も酷暑の中、二日間にわたり森山神社例大祭が行われました。世計り神事、吾妻神社(滝の坂不動尊)のお水取り、八乙女奉納などの厳かな神事と神輿渡御、奉納芸能、直会などのお祭りらしい賑やかさが混じりあう熱気にあふれた二日間でした。

氏子会、神輿会、木遣、お囃子、町内会、子ども会、商店、その他多くの方々の熱い思いが伝わる例大祭となりました。

3年後(2028年)には1300年続く「行合祭」が行われます。準備はすでに始まっています。



「はやま一色歩き」は葉山町社会福祉協議会のホームページからみることができます

生活支援コーディネーターとは高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、生活支援・介護予防の体制づくりを進めるのが仕事です。具体的には地域の特性や高齢者の困りごとを把握しネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなどを行います。皆さん、気軽に声をかけてください。